



平成30年5月11日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 F R S
 (登記社名 株式会社フォーバル・リアルストレート)
 代表者名 代表取締役社長 吉田 浩司
 (JASDAQ・コード9423)
 問合せ先 取締役管理部長 早川 慎一郎
 (TEL03-6826-1502)

通期業績予想と実績値との差異及び 通期業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

平成30年3月期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の通期業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値との差異について(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

・連結

(百万円)

	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	55	55	55	2円35銭
当期実績(B)	56	56	68	2円93銭
増減額(B-A)	1	1	13	—
増減率(%)	2.1	2.6	24.5	—
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	45	46	73	3円15銭

2. 当期実績値(平成29年4月1日～平成30年3月31日)と前期実績値(平成28年4月1日～平成29年3月31日)との差異について

(1) 連結

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A) (平成29年3月期)	1,146	45	46	73	3円15銭
当期実績値(B) (平成30年3月期)	1,281	56	56	68	2円93銭
増減額(B-A)	135	10	10	△5	—
増減率(%)	11.8	23.3	22.5	△6.9	—

(2) 個別

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値 (A) (平成 29 年 3 月期)	568	19	46	73	3 円 15 銭
当期実績値 (B) (平成 30 年 3 月期)	683	51	56	68	2 円 93 銭
増 減 額 (B-A)	115	31	10	△5	—
増 減 率 (%)	20.3	161.3	22.5	△6.9	—

3. 差異の理由

当連結会計年度において、当社グループは顧客企業の移転時における、不動産物件の仲介から内装工事、各種インフラの整備やオフィス機器・什器の手配までをトータルにサポートするソリューション事業を中心に事業活動を行ってまいりました。不動産仲介につきましては、顧客単価は前年度比で約 2%の増加となったものの成約件数が約 7%の減少となり、売上高、利益とも前期実績値を下回りました。一方、子会社の㈱FRS ファシリティーズを中心とした内装工事や OA 機器・什器の販売につきましては、成約件数は前年度比で約 11%、顧客単価は前年度比で約 20%の増加となったことから、売上高、利益とも前期実績値を上回りました。その結果、連結業績及び個別業績における売上高は前期実績値を上回る結果となりました。また、個別業績における営業利益につきましては、OA 機器販売が好調に推移したことから、前期実績値を大きく上回る結果となりました。

(注) 平成 30 年 3 月期の業績の詳細につきましては、本日公表の「平成 30 年 3 月期 決算短信」をご参照ください。

以上